

おきなわSDGsアクションプラン（素案） 概要について



令和4年3月1日

企画調整課 SDGs推進室

県民意見募集 インプット可能な 要素の情報収集

- ・ 県民アンケート結果（9/27～12/3募集、1,686件回答）
- ・ 沖縄21世紀ビジョン ・パブリックコメント等の県民意見
- ・ 新たな振興計画（素案）及び中間とりまとめ（案）等
- ・ 若者の意見収集（SDGs OKINAWAグランプリ2021, 高校生の会議等）
- ・ 県政出前講座等のSDGs研修及び勉強会のアンケート
- ・ 企業・団体が主体的に収集した意見（イベント、アンケート）等

骨子に関する 意見収集

- ・ 骨子（たたき台）の作成（ゴール、ターゲット、ローカル指標を除く）
- ・ SDGsアドバイザリーボード会議の意見収集（12/16）
- ・ SDGs専門部会の意見収集（12/20～12/27）
- ・ 骨子のとりまとめ
- ・ 関係団体、市町村等の意見照会（1/7～1/25）

素案に関する 意見収集

- ・ 意見聴取の結果等を踏まえ、素案を作成（ローカル指標等を設定）
- ・ 沖縄県SDGs推進本部会議（3/1）
- ・ SDGs専門部会の意見収集（3/2～3/10）
- ・ 関係団体、市町村等の意見照会（3月上旬～中旬）
- ・ SDGsアドバイザリーボード会議の意見収集（3月中旬）
- ・ アクションプラン（案）の決定（3月末）

最終化

- ・ パブリックコメント（3～4月頃）
- ・ 沖縄県SDGs推進本部におけるアクションプランの決定（5月予定）

1 多様な意見を踏まえた内容の再検討

- (1) SDGsアドバイザリーボード会議、SDGs専門部会、市町村・関係団体・おきなわSDGsパートナー登録団体から寄せられた様々な意見を踏まえ、内容を再検討した。
- (2) アドバイザリーボード会議のグローバルスタンダードの視点を踏まえながら再検討した。

2 目標に関連するSDGsのゴール、ターゲットの追記

3 ローカル指標の設定

- (1) ローカル指標の検討にあたっては、国連の目標設定、内閣府が作成した地方創生SDGsローカル指標、新たな振興計画の成果指標を踏まえ検討を行った。
- (2) 全ての項目に目標値を設定予定であるが、令和4年度から開始する新たな振興計画に関連する成果指標については、令和4年度の実施計画の策定プロセスにおいて検討される予定であり、設定され次第、明記することを予定している。

4 「SDGs推進における重要な視点」の追加（統合的取組、人権、ジェンダー平等等）

全体に関連する事項として、「5つの基本原則等」「統合的な取組」「人間の安全保障」「ジェンダー平等」「国のSDGs達成に向けた取組の方向性（重点事項）」を追記した。

5 統合的な取組のモデル事例の追加

- (1) 統合的な課題解決の取組についての方向性や考え方を共有するため、テーマ毎にモデル事例の概要図を整理した。
- (2) モデル事例を踏まえつつ、様々なステークホルダーが持ち味を活かした多様な取組や連携を促進することを想定している。
- (3) モデル事例については5つのテーマを設定しているが、今後、SDGs専門部会等の議論を踏まえながらテーマや取組を追加していくことを予定している。

「沖縄県SDGs実施指針」に基づき、様々なステークホルダーとともに全県的なSDGsの浸透と主流化を目指すため、優先課題及びSDGsゴールに対応した具体的な目標と達成度を測るモニタリング指標等を盛り込んだ「おきなわSDGsアクションプラン」を策定する。

アクションプランのモニタリング指標に基づき、SDGs 達成に向けた進捗状況等を、多くの人々の参画の下、透明性をもって点検し、フィードバックを図る。

